

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス サポートセンターかがやき		
○保護者評価実施期間	令和8年1月1日		～ 令和8年2月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 17
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動に使用するために遊戯室(小規模の体育館)を設置した	身体を動かす活動を行う際は遊戯室を上手く活動でき、空間を分けることでのメリットを生かすことができると思われる。	敷地内外を含め、空間を上手く活動しながら、安全に楽しく活動に参加出来るように努めています。
2	長期休みや土曜日等、時間があるときは外出や行事を取り入れ、充実した時間を過ごせるように努めている。	公共施設等に外出する際、生活面や社会性を伸ばせるように事前にルールの確認やスケジュールの確認等と一緒にしている。	利用児が新しい経験を積み場を広げていき、よい刺激をたくさん受けることで、成長に繋げていけるように努めています。
3	必要に応じて子どもが個別の空間を使用して、活動に取り組むことができる。	気持ちが落ち着かない場面では、クールダウンできる環境を整えています。	本人が自信の状態に気づき、休息を取ったり、感情コントロールができるように支援を続けていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニング 保護者会等の家族支援	14時頃の日中や18時頃の夕方と2部構成として開催しているが、時間帯が合わない、仕事の兼ね合いといった事情もあり、参加者数が数人であることが多く、開催そのものはあるが、家族間の交流とまでは至っていないというのが現状である。	参加者数の増加が見込めるような対策を検討していきたいと思っています。
2	避難訓練や災害時の対応に関して	非常時の対応という項目についてわからない、という回答が多くみられるため実施後の報告について課題がみられている	実施後に保護者の方が分かりやすいような伝達方法を検討していきます。
3	放課後児童クラブや、児童館等の交流や地域で他の子どもと活動する機会に関して	毎月地域食堂を実施し、交流の場を設けていますが、案内や保護者への報告が十分ではなく、取り組みが伝わりにくい状況である。	活動の様子が伝わるよう写真や報告を行い、事前案内で参加のイメージが持てるように工夫していきます。交流の機会を充実させていきます。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス サポートセンターかがやき		公表日		令和8年2月17日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・スペースを分けて活動できるよう工夫している	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・個別対応が必要な児には配置がつけるようにしている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・朝のミーティングで情報伝達を行えるようにしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・ミーティング後に清掃を行う。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・クールダウン室を設けクールダウンを促す個室が用意できた。 ・学習室やクールダウン室を準備している	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・毎月振り返りを行い、より良い支援につなげられるよう努めている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・職員面談を行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・毎月の職員研修や外部の研修への参加など機会が確保されている。 ・毎月職員研修をしている。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・ホームページ上で公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・ミーティングを実施しさまざまな活動のアイデアを出し合っている。	

又 援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・毎月活動計画を立てている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・支援内容や役割分担の確認○	・チーム連携について改善が必要と思う。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・次の日のミーティングなどで振り返りを行っている。 ・送迎の関係で必ずは行っていないが翌日に振り返りを行っている。	・振り返りができる時は行いが出来ていない時は多いと思う。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・送迎時に担任の先生方と情報の共有を行ったり必要に応じて学校に訪問して様子を見させてもらっている。 ・毎週保護者に連絡をとり確認を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		・地域食堂にて他事業所との交流を図っている。 ・地域食堂で関われる時間を作っている。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・定期的に保護者会等を開催している。	

保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○			
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・LINEでの連絡体制をとっている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・毎年避難訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・職員研修で毎月行っている。	
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数		回収数	
放課後等デイサービス サポートセンターかがやき		令和8年2月17日				34		16	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
		環境・体制整備	1	13	2				1
	2	12	1		3				
	3	14	2						
	4	15			1				
適切な支援の提供	5	14	2						
	6	15			1				
	7	15	1						
	8	16							
	9	16							
	10	13	1		2				
	11	10		2	4				
	12	15			1				
	13	16							
	14	13			3				
	15	16							
	16	14	2			・定期的な面談は、更新の時にしかないので、もっとする機会があったら相談とかしやすいと思う。	モニタリング、更新以外の場合でも相談しやすい環境づくりに努めてまいります。		

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16						
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	2		5			
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	2	1			・相談した時に、「事業所で話し合っ て辺事します」と言っ たけど、1か月しても 辺事はなく、TELし たら相談員に話が伝 ってなく、そこから また話してまた2,3 週間待ち、医師に 相談し、意見書を出 してもらい、事業所 に出したら、相談内 容を受け入れてくれ た。そこまですな いを受け入れてもら えないのかと思う とどうやって相談し たらいいのかと思 う。	適切な対応を行えるように職員間で 情報共有してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	3		4			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15						
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13			2			
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	1		5			
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13			2			
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			2			
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14				・いつも通所を楽しみにしていま す。丁寧な支援ありがとうございます。	今後も善処してまいります。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	2		1	・すごく楽しいとのことでした。	今後も善処してまいります。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	1			・これからもよろしくお願いま す ・80% 20%は言葉の意味を理 解してもらいにくい。説明が難し	今後も善処してまいります。	